

ハピネスビラだより8月号

2012年



東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会 in 高山

【発表者】施設サービス部長 坂口 しほ

7月19、20日に高山市民文化会館にて、全国老人福祉施設協議会主催の「東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会」が開催され、施設を代表して研究結果を発表させていただきました。研究大会には、東海北陸の6県から合計1,203名の施設が科学的介護「高品質ケアの取り組みと課題」の研究発表に参加し、当施設は胃ろうの方でも口から食べていただき、食の楽しみをもっていただく、『胃ろうから経口への移行』という取り組みを2月から半年間実施した成果を発表しました。発表後の質疑応答では、チャレンジされようとしている施設も多いせいか、とても興味をもってくださり、休憩中にも質問があったほどでした。まだたくさんの課題が残る取り組みではありますが、これからの特別養護老人ホームのあり方を示すためにも慎重に継続していくことを考えています。



輪之内町との災害時における緊急受け入れに関する協定 ～調印式～

ハピネスビラでは、地震・台風等の突然の大規模な災害時に備え、非常食・非常用具等を備蓄しています。災害が発生すると、建物が無事でも電気・ガス・水道が止まってしまうと、様々な不自由を強いられることになります。日ごろから、万が一に備えて施設内で災害時の対応について話し合い、持出し品を確認することが大切だと考えています。

7月31日、当施設は災害時における地域の住民の方への支援として、輪之内町と『災害時における緊急受け入れに関する協定』を結び、調印式に出席しました。



木野町長からも、災害時に対するご意見をお聞きする事ができ、現在の高齢化社会についても、お互いに意見を交換することができました。今後も突然くる災害時に、少しでも地域の方々のお役にたてるよう、取り組みを続けていきたいと考えています。



アニマルセラピー

7月16日

昨年続き、今年もアニマルセラピーを開催しました。今回は4頭のかわいいワンちゃんたちが遊びに来てくれました。最初は怖さもあり、触れることもできなかった入居者様も次第に心を開かれ、ワンちゃんの名を呼び、ひざに抱いておられました。これも動物がもつ癒しの能力によるものかもしれません。アニマルセラピー後の入居者様の顔は皆様笑顔で、普段より饒舌でいらっしゃいました。

またアニマルセラピーを開催する際にはご家族様もぜひいらして下さい。



今月の委員会報告～生活改善委員会～

生活改善委員会はよりよい生活をしていただくために取り組んでいます。主に事故をなくすことを目標にして活動しています。同じ事故を繰り返さない為に原因を追求し、委員会から各ユニットに報告・周知をして改善しています。毎月の委員会で検討をしていますが、なかなか事故をなくすことはできません。今後は事故について統計をとり、リスク対策を行い、事故件数を減らしていく為に活動を活発にしていきたいと思っております。生活改善委員委員長 野田

平成24年8月20日発行
発行/社会福祉法人 信輪会

特別養護老人ホーム ハピネスビラ

〒503-0212

岐阜県安八郡輪之内町中郷新田2408番地

TEL0584-69-5551

Fax0584-69-5552

E-mail info@shinwa-k.or.jp

ホームページ http://www.shinwa-k.or.jp